

令和7年度 減災対策協議会説明資料

(気象庁HP「新たな防災気象情報の特設サイト」を参考)

防災気象情報の改善について

令和7年12月
水管理・国土保全局、気象庁

現在の主な防災気象情報と警戒レベルとの関係

- **警戒レベル**は、住民が災害時にとるべき避難行動が直感的にわかるよう、**避難情報等を5段階に整理**したものです。（例：警戒レベル4 = 避難指示、警戒レベル3 = 高齢者等避難）
- **防災気象情報**は、**避難情報の発令や住民の自主避難の参考となる「警戒レベル相当情報」**という位置づけですが、警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があります。

警戒レベル

警戒レベル	状況	住民がとるべき行動	行動を促す情報（避難情報等）
5	災害発生又は切迫	命の危険直ちに安全確保！	緊急安全確保
4	災害のおそれ高い	危険な場所から全員避難	避難指示
3	災害のおそれあり	危険な場所から高齢者等は避難※	高齢者等避難
2	気象状況悪化	自らの避難行動を確認する	洪水、大雨、高潮注意報
1	今後気象状況悪化のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報

現在の防災気象情報（警戒レベル相当情報）

警戒レベル相当情報	防災気象情報				
	洪水等に関する情報			土砂災害	高潮害
	指定河川洪水予報（河川毎）	洪水害（市町村毎）	大雨浸水害（市町村毎）		
5相当	氾濫発生情報	大雨特別警報（浸水害）	大雨特別警報（土砂災害）	高潮氾濫発生情報	
4相当	氾濫危険情報		土砂災害警戒情報	高潮特別警報 高潮警報	
3相当	氾濫警戒情報	洪水警報	大雨警報（土砂災害）	警報に切り替える可能性が高い高潮注意報	
2相当	氾濫注意情報	洪水注意報	大雨注意報	高潮注意報	
1相当					

市町村は、警戒レベル相当情報などを参考に、総合的に避難指示等の発令を判断する

<警戒レベル4までに必ず避難！>

防災気象情報と警戒レベルとの関係が分かりづらいという課題があり、「防災気象情報に関する検討会」において2年半かけて検討。その最終とりまとめ（令和6年6月）に沿って防災気象情報を改善。

- 防災気象情報（河川氾濫、大雨、土砂災害、高潮）を5段階の警戒レベルにあわせて発表します。
- 対象災害ごとの情報として整理するとともに、**レベル4相当の情報として危険警報を新設します。**
- **情報名称そのものにレベルの数字を付けて発表します。**（例：レベル4大雨危険警報等）

新しい防災気象情報の情報体系とその名称

	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地のがけ崩れや 土石流	高潮 海水面の上昇や 波の打上げによる浸水	(警戒レベルごとの) 住民が とるべき行動
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報	命の危険 直ちに安全確保！
----- <警戒レベル4までに危険な場所から かならず避難！> -----					
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報	危険な場所から全員避難
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報	避難に時間を要する人は早めに避難、避難の準備など
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報	避難行動を確認（避難場所や避難ルート、避難のタイミングなど）
警戒レベル 1	早期注意情報				災害への心構えを高める

防災気象情報の令和8年5月下旬からの主な変更点

河川氾濫・大雨

- **洪水予報河川**では、新設する河川氾濫の特別警報を**レベル 5 氾濫特別警報**とし、(発表には、河川管理者の氾濫通報を活用)
- **水位周知河川**では、これまでの水位情報による氾濫危険情報等の発表を続けつつ、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。
- **その他河川・下水道**では、**氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。
- **洪水警報**は、運用せず、**大雨の予報・警報と一体化**。(レベル 4 大雨危険警報を新設)

土砂災害

- 警戒レベル 4 相当は、現在の**土砂災害警戒情報からレベル 4 土砂災害危険警報に変更**。
- **レベル 3 土砂災害警報**は、3時間先※に**レベル 4 土砂災害危険警報の基準に達すると予想される場合**に発表。
※4～6時間先にレベル 4 基準に到達すると予想が可能な場合にも発表

高潮

- **レベルに合わせた名称変更**。
- **気象庁**の潮位予測、**国土交通省**の波の打上げ高予測、**都道府県**の集約する地形情報等を結集し、国土交通大臣が**指定する海岸**について、**三者で共同して予報・警報**を実施
- **氾濫通報に基づく氾濫発生情報の充実**を図る。

共通

- **情報名称にレベルの数字**をつけて発表。
- レベル 2 では「注意報」、レベル 3 では「警報」と**統一感を持った名称**へ。

レベル3 土砂災害警報の運用の変更について

- ▶ レベル3 土砂災害警報は、3時間先※にレベル4 土砂災害危険警報の基準に達すると予想される場合に発表します。
- ▶ **レベル4 土砂災害危険警報の発表に至らないレベル3 土砂災害警報の発表は、現行のレベル3 相当情報である大雨警報（土砂災害）に比べて、大幅に減ります。**
- ▶ 一方で、**レベル3 土砂災害警報発表からレベル4 土砂災害危険警報発表までの時間が短くなる事例や、レベル3 土砂災害警報を経ずにレベル4 土砂災害危険警報を発表する事例が増えることが見込まれます。**また、**キキクルは赤色の出現頻度が減ります。**
- ▶ **このような情報になることに留意いただき、時系列情報や早期注意情報などをあわせて確認し、状況を把握いただくことが有効です。**

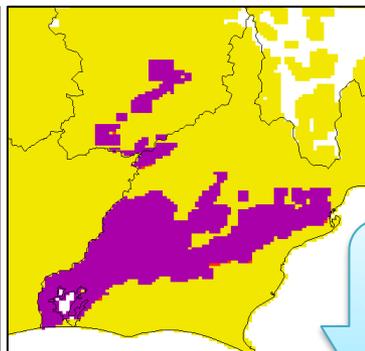
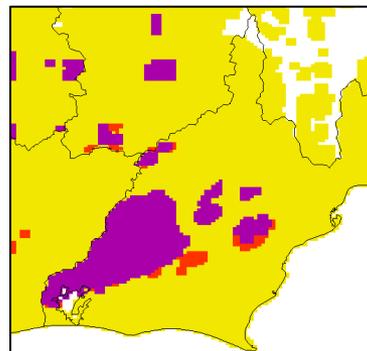
※4～6時間先までにレベル4 基準に到達すると予想が可能な場合にも発表

土砂キキクル

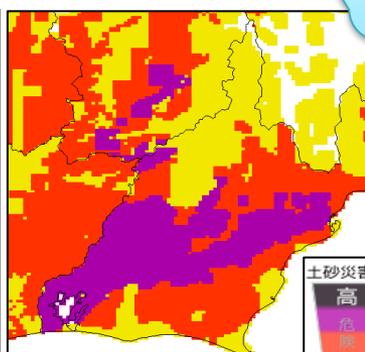
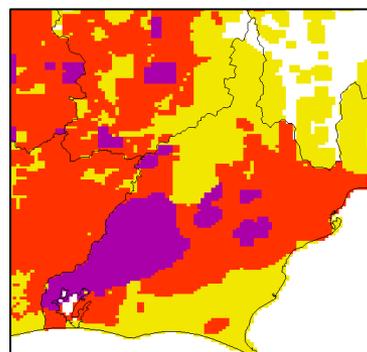
2023年6月2日 14時00分

2023年6月2日 15時00分

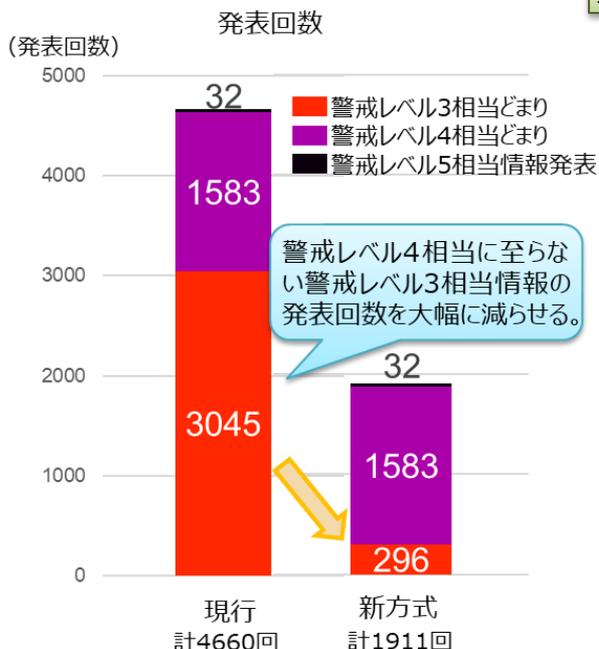
新方式



現行



キキクルは赤色の出現頻度が減る可能性がある。
(降水短時間予報等で予報が難しい場合)



土砂災害に関する警戒レベル3 相当情報の発表回数の比較
(令和3年のデータに基づく)

※：新方式の警戒レベル3 相当情報の発表回数は、レベル4の基準（CL）に3時間先に到達すると見込まれる場合として算出。新方式の警戒レベル4及び5相当情報は現行の回数としている。

※：新方式の警戒レベル3相当は、レベル4の基準（CL）に3時間先に到達すると見込まれる場合、新方式の警戒レベル2、4及び5相当は現行から変更なしとして算出

時系列情報（明日までの警報等の見通し）

- 令和8年度の新たな防災気象情報の運用開始に合わせ、新たに「時系列情報（明日までの警報等の見通し）」を提供します。
- 時系列情報は、警報・注意報に先立って気象の見通しを二次細分区単位(+山地等の分割地域)で提供する予測情報です。
 - 警報・注意報の発表に関わらず、時系列情報の対象とする全要素*について、翌日までの3時間毎または日毎の気象状況の見通しを、毎日4回（05時、11時、17時、23時）提供
 - *対象要素：
 - 大雨、土砂災害、風、波、高潮、雷、乾燥、大雪、融雪、濃霧、着氷、着雪、なだれ、低温、霜（下線部の要素は日毎の見通しを提示）
 - 気象庁ホームページでは常時表示、定期的に更新（上記の4回）
 - 定期的な更新以外にも、当初の想定から今後の見通しが大きく変わった場合などには、必要に応じて臨時に修正情報を発表（気象庁ホームページの時系列情報も更新）

時系列情報のイメージ

全国の時系列情報（明日までの警報等の見通し）												
2026年〇月〇日17時00分発表												
福井市	△日		▲日								◎日	備考・関連する情報
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24		
1時間最大雨量(mm)	10	10	10	20	20	30	50	50	30	30		
24時間最大雨量(mm)			80									
大雨												
土砂災害												
暴風(m/s)	10	10	12	12	14	14	12	12	10	8		
6時間最大降雪量(cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
24時間最大降雪量(cm)			0									
大雪												
波浪(m)	2	2	2.5	3	4	5	6	6	5	4		
高潮						0.8	0.8	0.8	0.8			
雷												突風
融雪												
濃霧												
着氷												
着雪												
乾燥	最小温度(%)	50	60								50	
なだれ												
低温												
霜												

 災害切迫	特別警報基準を超えると予想される時間帯
 危険	危険警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、危険警報発表の可能性のある時間帯)
 警戒	警報基準を超えると予想される時間帯 (土砂災害、高潮については、警報発表の可能性のある時間帯)
 注意	注意報基準を超えると予想される時間帯 (高潮については、注意報発表の可能性のある時間帯)

時系列情報と警報・注意報の位置付け

(これまでの警報・注意報)

- 警報・注意報の情報文の中で時系列情報（注意警戒が必要な時間帯）をあわせて提示
- 提示する時系列情報は、発表した警報・注意報等に関する要素のみ(他の要素は提示されない)



(令和8年度) 時系列情報と警報・注意報の役割・位置づけを明確化し、別々に分けて提供

時系列情報

- 警報・注意報の発表の有無に関わらず、明日までの気象の見通しを提供
(時系列情報を後追いする形で警報・注意報が発表されるイメージ)

全国の時系列情報 (明日までの警報等の見通し)

2026年〇月〇日17時00分発表

種別市	△日										◎日	備考・関連する情報
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24		
1時間最大雨量(mm)	10	10	10	20	20	30	50	50	30	30		
24時間最大雨量(mm)	80											
大雨												
土砂災害												
暴風(m/s)	10	10	12	12	14	14	12	12	10	8		
6時間最大降雪量(cm)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
24時間最大降雪量(cm)	0											
大雪												
波浪(m)	2	2	2.5	3	4	5	5	6	5	4		
高潮												
高潮 潮位(m)						0.8	0.8	0.8	0.8			突進
雷												
暴風												
濃霧												
霧												
乾燥												
乾燥 最小湿度(%)	50					60				50		
その他												
低気												
雪												

警報・注意報

- 最新の気象状況・予測をもとに、個々の気象現象毎に、その発表基準に則って速やかに通知

警戒レベル相当情報	左記以外の特別警報・警報・注意報
レベル5大雨特別警報、レベル5氾濫特別警報、レベル5高潮特別警報、レベル5土砂災害特別警報	波浪特別警報、暴風特別警報、暴風雪特別警報、大雪特別警報
レベル4大雨危険警報、レベル4氾濫危険警報、レベル4高潮危険警報、レベル4土砂災害危険警報	—
レベル3大雨警報、レベル3氾濫警報、レベル3高潮警報、レベル3土砂災害警報	波浪警報、暴風警報、暴風雪警報、大雪警報
レベル2大雨注意報、レベル2氾濫注意報、レベル2高潮注意報、レベル2土砂災害注意報	波浪注意報、強風注意報、風雪注意報、大雪注意報、その他注意報

※時系列情報は、警報・注意報の発表の有無に関わらず提供される予測情報。最新の警報・注意報の発表状況にあわせてその都度内容を修正・変更する運用は原則いたしません。
(ただし、当初の想定から見通しが大きく変わった場合は、修正した時系列情報を臨時で発表)

※令和8年度からは「警報の可能性に言及した注意報」等の運用を終了する予定。常時提供の時系列情報および早期注意情報によって、明日までの警報・注意報の発表の見通しの把握が可能となります。

新たな防災気象情報の特設サイトの紹介

『①気象ホームページ』から『新たな防災気象情報について(令和8年～)』の特設サイトへ移動することができます。



新たな防災気象情報について(令和8年～)

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/knownow/bosai/keiho-update2026/index.html

令和8年5月下旬(予定)より
気象の警報などが大きく変わります

	河川氾濫	大雨	土砂災害	高潮
警戒レベル5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
警戒レベル4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル1	早期注意情報			

『②新たな防災気象情報について(令和8年～)』
新たな防災気象情報に関する具体的な内容や変更点について本特設サイトに掲載しております。

一般向けリーフレット、子供向けリーフレットなどをダウンロードすることもできますので、広報資料としてお使いいただくことができます。